

## 看護師の職務満足度の実際とそれに影響を及ぼす要因

皆吉田津子 1), 中川優子 1), 中岡義晴 1), 森本義晴 2),

1) 医療法人三慧会 IVF なんばクリニック

2) 医療法人三慧会 HORAC グランフロント大阪クリニック

### 1. 背景と目的

看護師の職務満足度の高さは看護の質、さらには患者満足度の向上に繋がるといわれている。そこで現状と今後の問題把握のために看護職員を対象とした職務満足度アンケートを実施したため、ここに報告する。

### 2. 方法

- ① 対象：当院看護師 23 名
- ② 調査時期：2019 年 11 月
- ③ 方法：自記式留置法でアンケート調査
- ④ 調査内容：尾崎・忠政の職務満足度尺度を基に、a 給料 7 項目、b 職業的地位 8 項目、c 医師・看護師間の関係 3 項目、d 看護管理 10 項目、e 専門職としての自律 5 項目、f 看護業務 6 項目、g 看護師間相互の影響 7 項目、h ストレート満足 1 項目の 8 つの構成要素からなる計 47 項目の質問紙を作成  
質問はランダムに配置、7 件法評価、約半数は肯定的、約半数は否定的な表現にしている
- ⑤ 評価方法：肯定的表現はそのまま、否定的表現は反転させ得点集計、得点の平均点を算出し当院の傾向を分析（得点が高いと満足度が高い）

### 3. 結果

質問項目別の平均得点は別表参照

得点が高かった項目は、g「看護職員はお互いにかみあっている（反転）」が 6.34、

得点が低かった項目は、f「もっと沢山の時間がそれぞれの患者に対してあれば、もっといいケアができる（反転）」が 3.08 であった。質問項目別平均値の高低と得点が高かった項目、低かった項目とが一致していた。

### 4. 考察

当院看護職の特徴として中途入職者、同年代が多いこと、継続的な看護が必要な場面はチーム活動を行っていることなどが職員間の風通しの良さに繋がっているのではないかと考える。不妊治療は患者が思う通りの治療経過になるわけではないという特性があり様々な

葛藤を抱えやすい。そのような患者の心に寄り添うには時間が圧倒的に足りないと現場の看護師は痛感しているのが伺えた。

#### 5. 結語

患者対応時間の拡大が急務である。患者に必要とされる場面で十分な時間が確保でき、看護に納得ができたと思えることが、職員満足度の向上に繋がると共に看護の質を高め、さらには患者満足度の向上に繋がるものとする。